

## 令和2年5月（第2回）教育委員会 議事録

### 1 開会及び閉会の日時

令和2年5月21日（木）午後2時～午後3時50分

### 2 場所

井波庁舎 多目的ホール

### 3 出席委員

- ・教育長 松本 謙一
- ・同職務代理者 林 紀孝
- ・教育委員 水上 和夫
- ・教育委員 竹部 俊恵
- ・教育委員 高坂 真理

### 4 説明出席者

- ・教育委員会教育部長 村上 紀道
- ・教育部次長生涯学習スポーツ課長 鵜野 幸男
- ・教育総務課長 氏家 智伸
- ・こども課長 溝口 早苗
- ・中央図書館長 安川 絹枝
- ・福光福祉会館長 鳥越 知証
- ・文化・世界遺産課世界遺産・文化財係長 佐藤 聖子
- ・教育センター所長 瀬戸 広美
- ・教育総務課副参事 高田 公美
- ・教育総務課主幹 川口 雅也
- ・教育総務課主幹 保市のり子
- ・教育総務課主事 村上 千明

### 5 傍聴者

なし

### 6 会議の要旨

午後2時、教育長が開会を宣し、議事に入る。

#### 1 教育長の報告

##### ・新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症については、これまでも何回も協議しているが、必ず、臨時校長会を開催して校長先生方の承認を得ること。教育委員会として、教育委員の皆さんに了解をいただき方向を決定すること。同時に、よく似た方向で動いた方が地域間の了解を得られるのではないかとということで、砺波地区3市の教育長で相談し、調整を図っている。そして最終的には新型コロナウイルス感染症対策本部会議において市長が決裁をするかたちをとっている。4月22日には、(株)ヤングドライから市内の小学校の制服を無料でクリーニングしてくれるという話をいただいた。

##### ・南砺市 PTA 連絡協議会について

5月7日に南砺市 PTA 連絡協議会の代表と懇談をした。休校中の対応について、すぐに ICT を使ってどんどん進めていくよりも、親も子どもも学校と繋がっているという感覚をもっともちたいという意見をいただいた。例えば家庭訪問を行うなど、色々考えていきたい。

##### ・井口義務教育学校について

昨日井口小学校、井口中学校の研修会に参加した。新しい義務教育学校のカリキュラム、教育課程についてほぼ決定した。

##### ・その他、教育長が出席した会議・行事について概要説明があった。

## 2 前回議事録の承認

全員異議なく承認した。

## 3 協議事項

- (1) 南砺市立保育園審議会条例の一部改正について  
こども課長から説明した。議事録の3ページ～4ページのとおり意見が付された。
- (2) 南砺市教育委員会事務局組織規則の一部改正について  
教育総務課長から説明した。全員異議なく承認した。
- (3) 南砺市教育委員会文書管理規定の一部改正について  
教育総務課長から説明した。全員異議なく承認した。
- (4) 南砺市教育委員会事務決裁規定の一部改正について  
教育総務課長から説明した。全員異議なく承認した。
- (5) 南砺市教育委員会臨時職員の取扱いに関する要綱及び  
南砺市教育委員会嘱託職員の取扱いに関する要綱の廃止について  
教育総務課長から説明した。全員異議なく承認した。
- (6) 令和2年度南砺市子育て世帯への臨時特別給付金支給事業実施要綱  
の制定について  
こども課長から説明した。議事録の4ページのとおり意見が付された。
- (7) 学校再開に向けて（案）について  
各課長から説明した。議事録の4ページ～6ページのとおり意見が付された。

## 4 報告事項

- (1) 令和2年度4・5・6月補正予算の概要について  
各課長から説明した。議事録の6ページのとおり意見が付された。
- (2) 令和2年6月定例会の議決に付すべき契約案件について  
教育総務課長から説明した。
- (3) 南砺市教育センター条例の一部改正について  
教育総務課長から説明した。
- (4) 南砺市とやまっ子子育て支援サービス普及促進事業実施要綱  
の一部改正について  
こども課長から説明した。
- (5) 教育部各課所管の行事の中止及び延期について  
各課長から説明した。
- (6) 令和2年度南砺市奨学金の貸与について  
教育総務課長から説明した。
- (7) 教科書展示会の開催について  
教育総務課長から説明した。
- (8) 臨時休業中の登校計画について  
教育総務課長から説明した。
- (9) 臨時休業中の小学校の児童受入れ状況について

教育総務課長から説明した。

- (10) 児童生徒の学習の保障等の取組について  
教育総務課長から説明した。議事録の6ページ～7ページのとおり意見が付された。
- (11) 小中学校における行事等の中止及び延期について  
教育センター所長から説明した。議事録の7ページのとおり意見が付された。
- (12) 南砺市民大学講座等の状況について  
生涯学習スポーツ課長から説明した。
- (13) 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る保育園・放課後児童クラブの利用状況について  
こども課長から説明した。
- (14) スクールソーシャルワーカー等の小学校訪問活動について  
教育センター所長から説明した。議事録の7ページのとおり意見が付された。
- (15) 図書館臨時休館中の予約資料（図書・視聴覚）貸出しの状況について  
中央図書館長から説明した。
- (16) 令和元年度南砺市図書館の利用状況について  
中央図書館長から説明した。
- (17) 南砺市文化芸術振興基本計画計画（第2期）及び第2次南砺市文化・世界遺産課世界遺産・文化財係長から説明した。

## 5 その他

- (1) TSTと連携した「南砺から発信する令和の教育改革」のシリーズ放映について  
教育総務課長から説明した。

## 6 今後の日程

次回教育委員会開催（予定）

日時 令和2年7月10日（金）午後2時

場所 福光庁舎 大ホール

## 7 議事

協議事項について

### 協議事項（1）関係

- 水上教育委員 南砺市連合婦人会の解散に伴い、代わりに女性の代表の方を入れることを考えているか。
- 溝口こども課長 南砺市立保育園審議会の組織のメンバーは、学識経験者、保育園の保護者の代表、地域づくり協議会の代表、民生児童委員連絡協議会の代表、その他市長が認めるものと規定している。その他市長が認めるものという規定の中で、女性の方の方を入れていきたいと考えている。

- 水上教育委員 女性の代表の方を入れるという姿勢で良いか。
- 溝口こども課長 女性の意見を聞くということが大事だと考えている。保育園の保護者の代表や民生児童委員連絡協議会の代表は女性が多く、その他必要があれば、他の団体の中からも女性を出していただくということで考えている。
- 松本教育長 女性が一人もいないということが無いように、その他市長が認めるものという規定の中で補って対応をしていく。

#### **協議事項（6）関係**

- 水上教育委員 臨時特別給付金は、5,402人全員が対象となるということか。
- 溝口こども課長 5,402人全員が対象となるが、そのうち申請を要しない対象者が4,778人で、申請をしなければならないのが公務員624人となっている。
- 水上教育委員 支給方法は。
- 溝口こども課長 口座振込により支給する。

#### **協議事項（7）関係**

- 水上教育委員 学校再開に向けて、学習指導、給食指導、部活動指導等について記載してあるが、一番入れなければいけないのは生徒指導だと思う。長い休暇が開けて子どもたちが登校してくる。学校再開からしばらくの期間は子どもたちは非常に不安を抱いていると思う。配慮していかなければならない。項目の中に、学習指導と同時に生徒児童への配慮を取り入れていただき、学校再開に向かってほしい。
- 松本教育長 長い休暇期間中の様子や、何か問題があったかということも一度調査をする必要があるかもしれない。生徒指導の項目を入れて対応する。
- 水上教育委員 学習指導の項目に、対面指導の際は教卓と児童生徒席の間にビニールの仕切りをする、教員がフェイスガードを使用するなどの工夫をすると記載してあるが、どのような授業を想定されているのか。学校での授業を想定したときに、子どもが発言することが重要だと思う。それを考えたときに、黒板の前にビニールで仕切りを作るよりもフェイスガードを付けるくらいが良いのではないか。
- 瀬戸センター所長 今週、小学校長会に出席した際に、ビニールシートを使って実験してみると、子ども側から黒板がとても見えにくく、加えてシートの端の部分が目に当たって危険だという話になった。どのようにしたら良いか各学校で試行錯誤している。
- 水上教育委員 感染予防がメインではなく、子どもたちが効率よく意欲的に学習することが大事なので、工夫してほしい。
- 松本教育長 学校に伝える。

- 林 教 育 委 員 この学校再開についての文章は保護者宛のものか。
- 高 田 副 参 事 校長会の資料として配ったもの。
- 林 教 育 委 員 学習指導の項目に、卒業学年と小1を優先すると記載してあるが、それ以外の学年の子どもの保護者は、不思議に思い反応される方もいると思うので、記載するとしても表現を柔らかくした方が良いと思う。
- また、8月後半に通知表を渡す機会をつくって、保護者と学級懇談を実施するということだが、子どもたちは相当な不安を抱えてスタートする。それと同時に、保護者も全く経験したことの無い形でスタートする。通常は4月にPTA総会を行い、そのタイミングで懇談会を実施していることもあり、出来るだけ早いタイミングで実施した方が保護者も少しでも安心して学校と連携がとれると思う。検討してほしい。
- 松 本 教 育 長 例えば、井波小学校、井波中学校では6月28日に授業参観が実施される。3、4限の間や5、6限の間に短時間でも保護者と話す時間を設けることも出来るかもしれない。PTAとも連携し、早いタイミングでということで6月や7月に保護者と懇談する時間を設けるよう進めていく。
- 水 上 教 育 委 員 夏休みが短くなることになったが、新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波が来る可能性がある中で、冬休みや春休みはどうなるのか。短くする可能性があるのか、それとも今の時点では決まっていないのか。
- 松 本 教 育 長 西部6市の教育長会議では、今後第2波、第3波が来るかどうか分からない状況ですぐに決定は出来ないという話だった。現段階では、この案でいけば冬休みは短くする必要はないという見通しをもっている。
- 竹 部 教 育 委 員 4月の段階で各学校の教育計画が出来ているわけだが、そのとおりに進んでいない。6月1日からの学校再開に向けて、心のケアや人間関係作りなど、教育計画の中に書いてある中で実施できることを準備として進めていけば良いと思う。
- 松 本 教 育 長 生徒指導のこととして、学校に伝える。
- 授業について、5教科は基本的に順序を飛ばすことはできない。残りの教科は、必ず1年間で進めなければならないことはなく、2年間を通してのねらいが書いてあり、教材を絞りながら進めてほしいということ、大事なポイントさえ抑えれば大丈夫だということを校長会で伝えてある。他の教科を減らして5教科を増やして実施することも可能なので、そのように進めることもある。
- 高 坂 教 育 委 員 ニュースを見ていると、コロナ対策の影響で音楽の時間なのに声を出して歌わないというようなことも聞く。そのようなこ

とになるのなら、朝の会や給食の時間に音楽の授業に沿ったものを流すなど、様々な工夫をすれば良いと思う。

- 松本教育長 工夫してもらうよう伝える。
- 水上教育委員 学校だと、市内において感染者が出た場合の対応が決まっている。保育園では決まっているのか。明確にするべき。
- 村上教育部長 以前から伝えているが、今一度きちんと示し、全ての保育園、小学校、中学校に伝える。
- 高坂教育委員 保護者の方の感染症対策に関する認識が足りない気がする。保護者の方に、このような事例があった場合はこのような対応をしますということをもう少し周知した方が良いのではないかな。
- 松本教育長 南砺市のホームページや各学校、保育園のホームページでお知らせするなどして、早急に対応する。
- 水上教育委員 社会体育施設の使用再開に関して、富山県は現在ステージ2で、このまま良い状態が続けばもうじきステージ1になると思う。しかしこの表を見ると、富山県がステージ1になっている時には南砺市はまだステージ2だということになる。ステージ1に移るときの判断はどのようなものなのか。
- 村上教育部長 本来であれば富山県の施設の基準に準じて、県がステージ1であれば南砺市もステージ1という考え方だが、南砺市内で感染者が出たということも踏まえ、ステージ2からのスタートとした。今後の判断については根拠となる数字を示すのは困難なため、市民の感情、利用者の思いなどを配慮して次のステージに進むことになる。具体的な数字は示せないが、施設の管理者がどれだけ3密への対策を利用者に守っていただけているかというようなことも合わせて考えていく。

#### **報告事項（1）関係**

- 竹部教育委員 32ページの小学校給食費における、小中学校登校日牛乳提供事業について具体的に教えてほしい。
- 氏家教育総務課長 登校日に学校に来た児童生徒、教職員に牛乳を提供する。これは市費で提供する。
- 村上教育部長 予算要求をした時点では、5月13日から5月いっぱい登校日を行う前提で、1学校あたり7日間の、子どもと教職員数に牛乳の単価をかけた金額で要求している。しかしその後、登校日は来週からということになった。この予算を確保しながら、6月以降にも登校日に提供できるということであれば、予算の範囲内で牛乳を市費で提供していきたいと考えている。

#### **報告事項（10）関係**

- 水上教育委員 臨時休業中の児童生徒の学習の保障等のための取組状況に

ついて、「いおう教室」も長期休業中は閉めていると思うが、この臨時休業中は開けているのか。あらかじめ職員がいて準備をして子どもたちを待っているのか、それとも子どもたちが来ることになったら開けるのか。

○瀬戸センター所長　今は小学生2名、中学生1名が登校しているのですが、登校日を設けたときは、学校と同じ対応としている。登校日が中止になった週は、各校で課題確認しているが、いおう教室でも短時間で課題確認と「次はこれをやってきたらいいね。」というような声掛けをしている。短時間で顔を実ながら課題確認している。

○水上教育委員　来週から開けるということか。

○瀬戸センター所長　来週からは学校の登校日も再開されるので、月曜日、水曜日、金曜日に行く。

#### **報告事項（11）関係**

○林教育委員　62ページの中学校のその他の行事の中に地区選手権大会とあるが、開催されるのか。

○瀬戸センター所長　5月15日に富山県の中学校体育連盟の会合があり、18日の地区の中学校体育連盟の会合で、例年6月に実施している中体連の大会は中止とすることを決定した。現在は、中学校3年生が満足に部活動を終わられるように、代替措置を考えている。

#### **報告事項（14）関係**

○水上教育委員　早期支援コーディネーターは、どんな仕事をしているのか。

○瀬戸センター所長　保育園児と小学校1年生のギャップをなくす役割を担っている。保育園と小学校を繋ぐということで、スクールアドバイザーの先生と一緒に保育園や学校を回ってもらっている。

午後3時50分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。

令和2年　　月　　日

南砺市教育委員会

教育長